

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（6月22日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (6月22日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (0.P.+ 850 mm未満)	0.P.+ 3,194 mm (6月22日7時から1 mm下降)	0.P.+ 3,242 mm (6月22日7時から2 mm上昇)	
	タービン建屋水位	0.P.+ 3,171 mm (6月22日7時から11 mm上昇)	0.P.+ 3,133 mm (6月22日7時から1 mm上昇)	0.P.+ 3,148 mm (6月22日7時から2 mm上昇)	0.P.+ 3,144 mm (6月22日7時から2 mm上昇)
	原子炉建屋水位	0.P.+ 4,728 mm (6月22日7時から19 mm下降)	0.P.+ 3,338 mm (6月22日7時から変化なし)	0.P.+ 3,263 mm (6月22日7時から2 mm上昇)	0.P.+ 3,155 mm (6月22日7時から2 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	0.P.+ 3,329 mm (初期値からの増加量4,546 mm, 6月22日7時から6 mm上昇) 0.P.+ 3,496 mm (初期値からの増加量4,222 mm, 6月22日7時から303 mm上昇) 0.P.+ 4,453 mm (床面からの水位657 mm, 6月22日7時から5 mm上昇)		
滞留水の移送状況	1号機		2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (6月16日15時12分~)	3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (6月10日8時26分~)	
	5・6号機				
	6号機タービン建屋地下 仮設タンク				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 6月21日12時05分~ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 6月22日12時22分~ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	移送ポンプモータの不具合により移送を中止。原因は現在確認中。 ・4号機燃料取り出し用カバー設置のための地盤改良工事の一環として、4号機防災ピットの撤去を行うために現場を確認したところ、同ピット内に海水または雨水と思われる滞留水(約90m ³)を確認。同ピットの撤去を行うためには、滞留水を移送しなければならないことから、6月22日10時10分~12時40分、4号機タービン建屋地下への移送を実施。(移送量は約14m ³)。なお、移送は約1週間かけて実施する予定。				

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。